

画像工学同窓会会報

<http://gazo-chiba-u.jp/>

会長挨拶

千葉大学に新設された墨田キャンパスの見学会を兼ねて、2021年度の総会を1月22日に執り行いました。計画段階の2021年の春頃は、翌年になったらコロナの感染状況も収束するであろうという見方もあり、多くの同窓生が集うべく企画したところですが、残念ながら、期待通りに取らず、オンラインとのハイブリットで開催となりました。懇親会も自粛し、状況が許したメンバーだけでの見学会となってしまいました。技術講演会では、1997年画像工学科卒業の産業技術総合研究所・福田伸子さんが学生時代の研究室のとても印象的な思い出と共に「機能性薄膜形成と機能活用：単分子膜から印刷薄膜まで」というタイトルで、興味深いお話をしてくださいました。会場からもたくさん質問をいただき、有意義な講演会となりました。

関西支部では、3年ぶりに総会と懇親会を7月30日に開催することができました。恒例となった京都のロシア料理レストラン「キエフ」で開催し、私も参加することができました。集まった8名の先輩方と現在の西千葉界隈の話や、同窓会の歴史など、日頃なかなかできない同窓生ならではの話で親睦を深めることができました。中部支部の総会及び懇親会は、8月3日に予定していたのですが、コロナの様子を鑑みて中止という苦渋の決断となってしまいました。大勢で気兼ねなく集まり、母校や現役生へ貢献できるきっかけが生まれることを強く願う日々であります。

現在、千葉大学から「画像」を冠した学科名がなくなり、「イメージング」という名称を使う大学院のコース名だけが我々、画像工学同窓会とのつながりを結びつけています。その中で、同窓会の会費収入の減少に歯止めをかける必要があります。このままの会計状態が続くと、会報誌の発行もままならない現状があります。昨年度より、これまでの郵便振替用紙だけでなく、銀行振込やクレジットカードを利用しての会費や寄付の納入ができる仕組みを導入するなど、幅広い世代に馴染みやすい支払い方法を用意して選択肢を増やしました。さらに会報誌とWEBページに広告欄を新設し、会費以外の収入も見込めるよう工夫をはじめたところです。本誌上に詳細を掲載致しましたので、ぜひ、皆様のご協力をいただければ幸いです。経営者が多い同窓会であることも特徴の一つですので、後輩たちにもそのネットワークを知ってもらえる良いきっかけにできれば幸いです。



学部卒業年：平成14年 虎岩雅明

画像工学同窓会 総会・懇親会のお知らせ

令和5年度の定時総会を例年同様、開催いたします。ぜひ、皆様お誘い合わせのうえ、ご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。なお、総会・懇親会ともに、ご参加の有無を同封の振込用紙にご記入またはウェブサイトよりご連絡いただけますようお願い申し上げます。

日にち 2023年2月2日(木) 17時から

場所 池袋駅周辺



※新型コロナウイルスの影響により開催場所など変更する可能性があります。

※最新情報は、画像同窓会Webサイトをご覧ください。

画像同窓会Webサイト：<http://gazo-chiba-u.jp/>

令和5年度 定期総会

時間：17:00～17:30(予定)

議題：令和4年度事業報告、会計報告、令和5年度事業計画、予算案

参加費：無料

懇親会

時間：18:00～20:00(予定)

場所：池袋駅周辺



ASPT

研究拠点形成事業

令和4年度日本学術振興会 研究拠点形成事業B. アジア・アフリカ学術基盤形成型に、研究交流課題「グローバル感性イメージング科学技術のアジア拠点形成」が採択されました。千葉大学が日本側拠点機関となり、イメージング科学コースの溝上陽子教授がコーディネーターを務めます。今後3年間に渡り、東南アジア7カ国と研究交流を推進していきます。

本事業では、日本からは千葉大学、筑波大学、東京工芸大学、大分高専が参画し、タイ、マレーシア、ベトナム、カンボジア、フィリピン、インドネシア、トルコとネットワークを構築し、グローバルな感性に根ざしたイメージング科学の研究拠点形成することを目的としています。具体的活動としては、画像関連学会連合会支援の

もと国際学会やシンポジウム開催、共同研究推進、大学院生や研究者の招聘・派遣、ワークショップ開催、千葉大学イメージング教育ラボラトリーの研究拠点化を行い、将来の共同研究推進を担う人材育成を目指します。

9月にはタイへの学生派遣、ベトナムでのThe 12th Asian Symposium on Printing Technology (ASPT 2022)をサポートするなど、本格的な活動を開始しました。今後、研究者や大学院生招聘の際の交流等、同窓会のみならずにもご協力いただければ幸いです。

(詳細については<https://bagis-web.github.io> 参照)



タイ・ラジャマンガラ工科大学タニヤプリ校



タイ・ラジャマンガラ工科大学タニヤプリ校

イメージング科学コースの活動紹介

堀内研究室



堀内研究室では、物理世界と人間の知覚世界の関係を解明する「知覚・認知情報学」に興味を持っており、物理計測と心理物理実験や心理生理実験で得られたデータに基づいて、それらの関係性の解明に取り組んでいます。

今泉研究室



私の研究室では、画像に対するセキュリティ技術について研究を行っています。具体的には、画像暗号化や、電子透かしと呼ばれる画像内に視認できないよう情報を埋め込む技術について研究しています。また、深層学習を用いた暗号化領域での画像分類についても注力しています。

溝上・佐藤研究室



視覚科学、視覚工学、視覚情報処理、色彩工学を専門としており、視覚の環境適応性、トータルアピランスによる照明評価、肌の色・質感の認識とその評価、視覚・色覚の多様性と色のユニバーサルデザイン等に取り組んでいます。



イメージング科学コースの佐藤弘美です。私は溝上陽子先生と共同運営をしている研究室において、人間の視覚系を一種の高次情報処理システムとみなす認知心理学的観点から人間の視覚情報処理メカニズムの解明を目指して研究を行っております。

津村徳道准教授は質感情動GP(学内グローバルプロミネント)の代表者で活躍されています。

久保尋之准教授が2月から着任され下記に自己紹介があります。

イメージング科学コースは上記6名の常勤教員の他に、五十嵐崇訓客員准教授と洪博哲非常勤講師で運営されています。

新任のご紹介



久保 尋之

千葉大学 大学院工学研究院
融合理工学府 創成工学専攻
イメージング科学コース

2022年2月よりイメージング科学コース准教授に着任いたしました、久保尋之と申します。私は2012年に早稲田大学で博士号を取得し、キヤノン株式会社、奈良先端科学技術大学院大学、東海大学を経て、歴史ある千葉大学の一員に加わることが出来たことをたいへん光栄に思います。私はこれまで、コンピュータビジョン、コンピュータグラフィクス、コンピューショナルフォトグラフィに関する研究に従事して参りました。特に最近では、被写体に当てた光の伝播を計測・解析することで、人の目では見えないような物や現象を可視化する技術の開発に注力しています。そのほかにも、アニメ映像作品の制作をサポートするための技術開発に取り組むなど、映像・画像に関する研究に幅広く取り組んでいます。至らぬ点も多々あるかと存じますが、千葉大学の発展に尽くしていきたいと考えておりますので、ご指導、ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

千葉大学画像工学同窓会の関西支部



千葉大学画像工学同窓会の関西支部(岩田耕平支部長)の総会と懇親会が2019年以来3年ぶりに、7月30日(土)に恒例の会場となった京都のロシア料理レストラン「キエフ」で開かれました。

まだまだコロナ禍第7波のためか、参加者は8人と少なくなりましたが、東京からは虎岩雅明同窓会長も出席して西千葉界隈の情報も少し話し、昨今の学生や若者気質の話に盛り上がりました。

大人数で気兼ねなく集まれる日々が待ち遠しいですが、今回もこじんまりながら和気あいあいとした、良い会になりました。

平井先生ご家族支援サポートにつきまして

2021年5月に若くして急逝された平井経太先生のご家族をサポートするために、2021年10月より2022年4月末日までの期間において、有志の皆様による支援金募集をさせて頂きました。

結果としまして、99名の方々より、総額1,389,000円(クレジットカード決済手数料を除いた1,356,825円)という多額のご支援を賜ることができ、ご賛同頂いた皆様に深く御礼を申し上げます。

ご家族様が皆様に対しても感謝しておりましたことをご報告させて頂きます。

協賛金バナー設置のお願い

画像工学同窓会では現在、同窓会運営財源確保と同窓会相互のコミュニティ等を図ることを目的として、卒業生が在籍する企業・団体を対象に、バナー広告の掲載を承っております。

WEB枠

- ・バナー広告掲載料 10,000円
- ・設置内容 トップページにバナー広告が掲載されます。バナーをクリックすることで広告主様ホームページに進むことができます。
- ・掲載期間 2024年1月まで

会報枠

- ・バナー広告掲載料 50,000円
 - ・設置内容 会報にバナー広告が掲載されます。
 - ・掲載 2023年末発行予定の会報誌
- ※お支払い方法は「クレジット決済」または「銀行振込」となります。



詳細はウェブサイトをご確認ください。
<https://gazo-chiba-u.jp/ad-banner/>

担当事務局 千葉大学画像工学同窓会事務局 株式会社エイビス内
〒260-0031 千葉県千葉市中央区新千葉2-1-8-401
TEL:043-241-8788

年会費納入のお願い

会費発行などの同窓会の活動は、主に会員の皆様からの年会費で賄われております。正会員の皆様には、同窓会が母校を支え、会員相互の親睦を支える事業を継続・発展できますよう、同封の振込用紙にて年会費(1,000円)をご納入の程、お願い申し上げます。

また、Web決済・銀行振込をご利用の場合は、下記URLより「会費・会報」のお手続きへお進みください。

画像同窓会 会費・ご寄付のお願い

<http://gazo-chiba-u.jp/donation/>



なお、情報画像工学科の卒業生の皆様には在学時の所属コース、研究室に関わらず、全員にお送りしておりますので、ご了承ください。

また、2020年11月～2021年8月までの寄付者一覧は以下ウェブサイトからご確認ください。

<http://gazo-chiba-u.jp/donar>

事務局便り

千葉大学工学部で画像関係の研究・教鞭にあたられていた星野勝義教授と高原茂教授は、2023年3月で定年退職となる予定とのことです。

最終講義などがあるかはまだわかりませんが、星野研究室、高原研究室の卒業生、修了生はもちろんのこと、先生たちにお世話になった方々は来年3月に集う機会になるかもしれませんね。

協 賛

Webサイト <http://gazo-chiba-u.jp/>

次年度以降の会報に協賛広告を募集中です。みんなで同窓会を盛り上げましょう(詳細はWebを参照ください)



印刷学会出版部
JAPANPRINTER



人と人をつなぐ

Apice